

白鷹町長 佐藤 誠七



このたびの町長選挙におきまして、当選の栄に浴すことができましたことに深く感謝申し上げます。改めて身の引き締まる思いでございます。

8年間町政を担わさせていただきました。参りましたが、これまでの取り組みを総括し、引き続き町民の皆様とともにつくりあげる「共創のまちづくり」を、さらに進めて参る決意を新たにいたしましたところであり

ます。

具体的な取り組みといたしましては、子育て支援及び教育の充実をさらに進めていくとともに、災害に強い町づくりの拠点となる「まちづくり複合施設」の整備、県が進める「森林（モリ）ノミクス」と連動した緑の循環システムの構築と木材の活用等によるエネルギー対策、西廻り幹線道路の整備促進、交流人口の拡大に向けた対応など、将来のまちづくりの基盤を着実に整備して参りたいと考えております。

米沢藩の名君「上杉鷹山公」が先駆的に、そして積極的に取り組まれた、殖産興業、人材育成などの精神に倣い、本町の更なる振興発展に努めて参りますので、町民の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

就任のごあいさつ

この度は、皆様方からの温かいご支援を賜り、初当選させていただきましたことに心より感謝申し上げます。

人口減少、少子高齢化、山林の荒廃、危険な空き家対策などの課題が多々ありますが、住みよいまちづくりのために現場主義を貫いてがんばってまいります。

今後とも皆様方のなご指導をよろしくお願い申し上げます。

白鷹町議会議員
渡部 善美



町議会議員としての抱負

白鷹町議会議員補欠選挙

町議会議員に 渡部善美氏が初当選

町議辞職に伴う町議会議員補欠選挙が、白鷹町長選挙同日に行われ、新人で無所属の渡部善美氏が5,750票を獲得、同じく新人で無所属の増田啓子氏を破り、初当選を果たしました。

白鷹町議会議員選挙開票結果

当選	渡部 善美	無所属・新人	5,750
	増田 啓子	無所属・新人	2,214